

重点施策		子どもに関わる施策や活動との連携			評価実施者		所 属	教育支援課
					職・氏名		課長 吉川 修	

重点施策の概要	目 的	幼児期の保育に関わる関係機関や子育て支援施策を実施している本市の行政部門と連携を深め、発達状況の実態把握と情報共有を緊密に行い、子どもやその保護者への適切な支援を推進します。					
	今年度の主要事業	①幼稚園・保育所・小学校の連携の推進 ②子育て支援施策との連携					

事業の目標と実績	区 分		単位	H23	H24	H25	特記事項
	1	「小学校入学に係る引き継ぎ会」の関係機関の参加と就学児全員の引き継ぎ実施率	目標	—	100.0	100.0	
		実績	100.0	100.0	100.0		
	2		目標				
			実績				
	3		目標				
			実績				
	4		目標				
			実績				

事業の分析効果の検証	①幼稚園・保育所・小学校の連携の推進・・・幼児の小学校への円滑な接続と個別の情報交換の機会として「小学校入学に係る引き継ぎ会」を実施し、連携を深めた。参加人数39人 ②子育て支援施策との連携・・・子どもの養育や発達支援に関わる業務を行う、市長部局との連携を深め、ケース会議やケースの家庭訪問など個別の実態に応じた支援を行った。 ③「幼稚園・保育所・小学校連携推進研修会」を開催して、連携や情報交換の内容についても研修を深めた。
課題	①幼稚園・保育所・小学校の連携の推進・・・発達に課題のある子の情報交換と合わせて支援内容についても協議し、その改善を図り就学につなげる体制を充実させる。

評価	A	評価の視点1 期待どおりの効果があったか 個別の子どもとその家庭への支援や助言を、学校と市の関係部局が連携して取り組むことで、家庭環境や学校生活に安定を取り戻したケースがあり、効果を上げている。
		評価の視点2 施策の目的を達成するため、事業見直し等の必要があるか 引き続き実施する。

【評価の区分】

A: 期待どおりの成果が得られ、今後も事業を継続する
 B: ほぼ期待どおりの成果が得られたが、さらなる発展のため事業を見直す余地がある
 C: 概ね期待した成果は得られたが、事業の見直しが必要である。
 D: 期待する成果が得られず、廃止も含めた見直しが必要

事業の今後の方向性	幼稚園・保育所等との連携を深める取組みの充実を図りたい。 ☐ 拡充 ☐ 縮小・統廃合 ☒ 質的向上 ☐ スピードアップ ☐ 検証 ☒ 継続
-----------	--

◎外部評価委員の評価・意見等

点検・評価に関するコメント	特になし
---------------	------